

令和7年 第2回 定例会

令和7年第1回定例会以降における町政の主なものについてご報告申し上げます。

最初に、お手元に第1回定例会以降における工事発注一覧表を配付しておりますのでご照覧ください。

次に、要望活動についてご報告申し上げます。

5月13日、14日、東京都で開催された「全国道路利用者会議定時総会」並びに「道路整備促進期成同盟会全国協議会通常総会」及び「命と暮らしを守る道づくり全国大会」に出席し、総会決議、大会決議をもとに、令和8年度の北海道の道路整備や、道路予算の確保等について、道内選出の国会議員や国土交通省などに要望を行いました。

6月2日、室蘭地方総合開発期成会として、室蘭開発建設部、胆振総合振興局に、令和8年度の国費等の要望を行いました。

本町としましては、国道453号の整備、上久保内・幸内地区地すべり対策の推進、道道洞爺湖登別線サンパレス工区の整備促進、有珠山外環状線の整備として、道道滝之町伊達線の橋梁架け替えと道路整備の促進、道道洞爺公園洞爺線の異常気象時の通行規制の解消や道路幅員の確保等について要望を行いました。

なお、当日は森議長にもご同行をいただいております。

行政報告

はじめに、火山防災フォーラムについてご報告申し上げます。

このフォーラムは、平成12年3月31日の有珠山噴火から25年が経過することから、3月30日、地域交流センター山美湖で「次の噴火からも命を守る」をテーマに、町民の皆さまをはじめ、近隣から120人が参加し、開催されました。

北海道大学名誉教授で、町防災学識アドバイザーの岡田弘先生と、当時、内閣官

房の審議官として、現地対策本部で指揮にあたられた、河川財団 水管理研究所長の関克己先生の講演と、東京大学大学院客員教授松尾一郎先生と6人のパネラーによるパネル討論が行われ、当時の対応を振り返るとともに、時代の変化に対応した、今後の対策と連携強化の重要性などが共有される機会となったところであります。

町では、今後も「火山と共生」する、安全で安心して暮らせる 街づくり、人づくりを推進する考えです。

次に、自治会長会議についてご報告申し上げます。

本年度の自治会長会議は、5月16日、17人の自治会長と 前田敏 行政相談委員にご出席をいただき、地域交流センター山美湖で開催しました。

はじめに、自治会長を3年以上、務めていただいた方に、感謝状の贈呈を行い、その後、令和7年度の主な事業や財政状況などを説明し、意見交換を行い、いただいたご意見等については、今後の行政運営の参考とさせていただく考えです。

また、会議終了後には、町の防災備蓄品を紹介する時間を設け、災害へ備えの大切さを共有する機会となったと認識しており、これからも継続して、啓発活動を行ってまいりたいと考えております。

次に、地域経済の状況についてご報告申し上げます。

令和6年度、本町の観光入込客数は、179万4千人で、前年比106%となり、コロナ前とほぼ同じ水準まで回復したところです。

このうち宿泊客数は、30万6千人で、前年度に比べ113%となり、また、道の駅そうべつ情報館の入込は、37万4千人で、過去最高となったところです。

これらは、事業者の皆さまのご尽力や、圏域で取り組む、誘客の成果と考えており、町では引き続き、誘客と魅力ある観光地づくりを推進する考えです。

次に、壮瞥中学校についてご報告申し上げます。

昭和51年度に整備され、老朽化が課題となっていた現校舎については、平成2

9年4月の久保内中学校との統合を見据え、平成26年度から、教育委員会を中心に、望ましい教育環境づくりについて検討がなされてきたところです。

平成30年3月に策定した、第2期定住促進・公共施設有効活用計画で、基本的な方針を示した後、学校整備を推進するため、財政収支の不均衡の改善に取り組むとともに、財源確保に向けた、文部科学省等との協議を進めるなど検討を重ね、令和3年度には基本構想を策定したところであります。

その後、基本・実施設計等に基づき、令和5年度から工事に着手し、諸般の事情により、工期は延長となりましたが、令和7年6月末までには、完成する見込みであります。

これまで、ご理解とご協力をいただいた議員の皆さま、町民の皆さま、受託事業者さまなどに感謝を申し上げます。

この度の整備により、保育所を含めた文教施設が集約され、小学校と中学校が渡り廊下で結ばれることにより、児童生徒の9年間を見通した、特色ある「そうべつ型小中一貫教育」を推進する環境が、より一層整ったと認識しているところです。

建物の引き渡し後、7月26日（土曜日）に「新校舎完成記念式典並びに内覧会」の実施に向け準備を進めているところであり、内容は、広報などでお知らせする予定としておりますのでよろしくお願いいたします。

以上、令和7年第1回定例会以降における町政の主なものについてご報告いたします。